



残り 1 / 3 授業日

子どもの更なる成長に期待を！



(中2国語の参観授業)

先週は、感謝祭の週末で補習校はお休みでした。ご家庭ではサンクスギビングの休暇は、いかがお過ごしだったでしょうか。12月に入り、街はクリスマスの華やかさに彩られてきました。

さて、12月最初の授業日を迎え、早いもので補習校は2/3の授業日が過ぎました。先月は、初めて2週に分けての学年ごとの授業参観と懇談会が行われました。参観と懇談会、どちらも多数のご参加となり、誠にありがとうございました。参観を通じてお子様の成長ぶりは、いかがでしたでしょうか。

先週の高学年の国語参観では、説明文教材が小2「おもちゃの作り方」、小6『鳥獣戯画を読む』、中2「五重塔はなぜ倒れないか」が取り上げられていました。「説明されている事を筋道を立てて読み取る」「説明されている事柄から筆者の感動や思いに触れる」事が大切な説明文教材、日本の小学校学力検査でも子どもたちの正解率が低いことが指摘されている分野です。日本語での読解を特に大切にするこの授業、先生方はポイントを抑えながら、音読や読みの感想発表を交え、授業を丁寧に進められていました。また、算数や数学の授業もかけ算(小2)、分数(小4)反比例(小6)中1(垂直二等辺の作図)と基礎基本の学習が展開され、子どもたちの活躍も多く見られました。先生方の教材の準備も丁寧にされ、授業への意気込みがここでも感じられました。学習内容が更に多くなり、深まってくる後期の学習、残り1/3の授業日の中での子どもたちのがんばりを期待したいと思います。

◎生徒会から再度呼びかけ

被災地の小学校に届ける「寄せ書き」活動に取り組んでいる生徒会役員から、先週の生徒会で2度目の義援金活動が提案されました。5月に取り組んだ義援金活動。貯金箱を作り、自分の小遣いやお手伝いで得たお金などを貯金箱に入れ、義援金として再度集めようという提案です。子どもたちのそれぞれのアイデアが復活です。本日の全校朝礼で説明されますが、**義援金活動**



(生徒会の活動の様子)

の締め切りは、来週12月10日です。子どもたちとお話していた
だき、再度のご協力をお願いいたします。なお、10月より進めています被災地支援の「寄せ書き活動」は全学年の作品が揃い次第、校内にて展示する予定です。

紹介 **海外子女文芸作品コンクールの受賞者一覧(裏面)**